

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (892), 課コード (0902), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (□政策 □經常 ■なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (893), 課コード (0902), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が必要である理由・背景, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a row for 現状どおり推進 and a row for 評価コメント.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (895), 課コード (0902), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 899 課コード 0902 会計種別 公営企業会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画, 当該年度活動結果指標
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5)現況値, (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
参加・協働の工夫
環境への配慮
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	904	課コード	0902	会計種別	公営企業会計	予算の種類	□政策 □経常 ■なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	配水管路自己施工工事の指導・検査		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	水道局・工務課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		0.56人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	4,872千円 (うち人件費 4,872千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	市施行の公共施設整備事業や民間宅地開発事業による水道管の新設・切替工事を、要綱及び仕様書に基づき局職員が指導及び検査し、水道施設の品質を保つことを目的とする。					
(3) 事業内容	内容	市施行の公共施設工事（下水道・治水等）に伴う水道管路切替工事や、民間事業者が行う宅地開発・造成に伴う水道管路新設・切替工事など起因者が自己の発注により施行する水道管路工事の審査、許認可、指導監督、検査、施設譲渡業務を「我孫子市水道配水管自己施工工事に関する要綱（平成26年3月31日（水）告示第1号）」により実施する。			当該年度執行計画	企業者自己施行による水道管路工事の許認可、指導監督、検査、施設譲渡業務を「我孫子市水道配水管自己施工工事に関する要綱（平成26年3月31日（水）告示第1号）」により実施する。 年間施行申請件数(想定)：全15件					
		当該年度活動結果指標	自己施工工事の審査、許認可、指導監督、検査、施設譲渡業務を適正に実施した件数	単位	件	想定値	15		実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	自己施工工事による水道施設の適正な品質確保。				直接	適正に審査・指導・検査を実施した件数		件	15	15	
令和3年度	自己施工工事による水道施設の適正な品質確保。				直接	適正に審査・指導・検査を実施した件数		件		15	
令和4年度	自己施工工事による水道施設の適正な品質確保。				直接	適正に審査・指導・検査を実施した件数		件		15	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		計図書審査・工事施工指導・検査業務・施			計図書審査・工事施工指導・検査業務・施				計図書審査・工事施工指導・検査業務・施		
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		0		0		0		0	0	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他		□特会 □受益 □基金 □その他	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.56		0.56		0.56		0			
	正職員人件費	4,928		4,872		4,872		0			
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0			
	臨時職員賃金額	0		0		0		0			
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	4,928		4,872		4,872		0			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	328.53千円/件		324.8千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事業者・企業者が自らの施行による上水道配水管路敷設を行う場合、我孫子市水道配水管自己施工工事に関する要綱及び仕様書に基づき、工事実施に伴う事前相談・指導を実施し、工事施工申請後、設計審査・占用事務・承認許可・工事指導・検査、施設譲渡等の業務を行う必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		工事で発生する廃材(土砂・路盤材・アスファルト合材)の再生資源化及び再利用の促進を指導している。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	15	15	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
1.14										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要	
	0.31	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	(h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (906), 課コード (0902), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (907), 課コード (0902), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

Summary table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	912	課コード	0902	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	管路情報管理システム運用		実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	水道局・工務課						
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.31人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	8,780千円 (うち人件費 2,697千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ	(計画名)					
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	導・送・配水管網や取水井・浄水場内施設の情報をデータベース化して管理する。									
(3) 事業内容	内容	水道局発注工事により更新された管路に関するデータを管路情報管理システムに登録し、管路情報を最新のデータに維持管理する。			当該年度執行計画	配水管の更新工事（改良・拡張・基幹）総延長分のデータ更新を随時実施する。 L=改良5,399m+拡張50m+基幹0m=5,449m									
		当該年度活動結果指標	データ更新距離 (m)	単位	m	想定値	5,449		実績値						
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	配水管の更新工事（改良・拡張・基幹）総延長分のデータ更新を随時実施する。				直接	データ更新距離 (m)		m	5,973	5,449					
令和3年度	配水管の更新工事（改良・拡張・基幹）総延長分のデータ更新を随時実施する。				直接	データ更新距離 (m)		m		5,000					
令和4年度	配水管の更新工事（改良・拡張・基幹）総延長分のデータ更新を随時実施する。				直接	データ更新距離 (m)		m		5,000					
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			データ更新	5,343		データ更新	6,083				データ更新			データ更新	
		予算(決算)額	合計		5,343	合計		6,083	合計		0	合計		0	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
	一般財源			5,343			6,083						0		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.31		0.31		0.31		0.31		0.31		0		
	正職員人件費		2,728		2,697		2,697		2,697		2,697		0		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		8,071		8,780		8,780		2,697		2,697		0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1.35千円/m		1.61千円/m												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	配水管をはじめとした水道施設は貴重な資産であると共に、浄水を供給するための重要な施設である。これらの水道施設に係るデータを一元的に管理することにより、工事実施計画や防災対策などの水道事業計画に効率よく利用出来る。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手質沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (m)	目標値(b) (m)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	5,973	5,449	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (m)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	○①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 ■④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	62.06	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1821	課コード	0902	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)												
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	浄水場施設の維持管理業務		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	水道局・工務課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.56人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	24,487千円 (うち人件費 4,872千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 我孫子市水道事業基本計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	浄水場施設の適切な維持管理を行い安全な水を安定的に供給する。						
(3) 事業内容	内容	浄水場施設の保守点検及び修繕等の維持管理を行う。 1. 設備の保守点検 2. 水槽及び施設の清掃等維持管理 3. 設備の修繕			当該年度執行計画	・浄水場機械整備(通年)・高圧盤清掃(10,12,2月)・湖北台浄水場外周U字溝清掃(偶数月)・12号取水井テレビカメラ調査(9月)・13号取水井テレビカメラ調査(10月)・自家用電気工作物保安管理(隔月)・非常用発電機賃借(通年)・浄水場施設修繕(通年)・ろ過原水ポンプ井水位計修繕(7月)・湖北台浄水場3号配水ポンプ盤修繕(5月)						
		当該年度活動結果指標	浄水場維持管理業務終了件数	単位	件	想定値	10		実績値			
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	浄水場施設の適正な維持管理				直接	浄水場無事故割合 ((浄水場数-浄水場停止事故件数) / 浄水場数)		%	100	100		
令和3年度	浄水場施設の適正な維持管理				直接	浄水場無事故割合 ((浄水場数-浄水場停止事故件数) / 浄水場数)		%		100		
令和4年度	浄水場施設の適正な維持管理				直接	浄水場無事故割合 ((浄水場数-浄水場停止事故件数) / 浄水場数)		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	多種多業種にわたる業務について、それぞれの関係法令を遵守し、浄水場機能に支障をきたすことなく効率的に業務を実施することが必要となる。				代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度			令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			浄水場機械整備	2,355		浄水場機械整備	2,376			浄水場設備維持管理業務	11,481	
			高圧盤清掃	281		高圧盤清掃	281					
			着水井清掃	2,224		湖北台浄水場外周U字溝清掃	119					
			洗浄排水槽清掃	731		12号取水井テレビカメラ調査	3,144					
			湖北台浄水場外周U字溝清掃	118		13号取水井テレビカメラ調査	3,144					
			除草作業	575		自家用電気工作物保安管理	1,977					
			浄水場清掃	676		非常用発電機賃借	1,228					
			植木剪定	3,322		浄水場施設修繕	5,500					
	自家用電気工作物保安管理	1,977		ろ過原水ポンプ井水位計修繕	405							
	非常用発電機賃借	1,217		湖北台浄水場3号配水ポンプ盤修繕	1,441							
	浄水場施設修繕	7,700										
	No.4ろ過原水ポンプ整備	7,480										
	白山末端圧力局圧力伝送器移設	1,458										
	9号取水井浚渫	6,449										
	11号取水井浚渫	7,711										
	水質監視装置保守	1,890										
	活性炭再生及び交換	16,649										
	妻子原浄水場受変電保守	7,370										
	消防設備保守	272										
	無線電話保守	238										
	予算(決算)額	合計	70,693	合計	19,615	合計	11,481	合計	11,481			
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0		
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	0		
	起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	0		
	一般財源		70,693		19,615		11,481		11,481	11,481		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.56		0.56		0.56		0.56	0		
	正職員人件費		4,928		4,872		4,872		4,872	0		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		75,621		24,487		16,353		11,481				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		3,781.05千円/件		2,448.7千円/件								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	市民の日常生活に欠くことのできない安全な水を安定的に供給するための必須となる事業である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
	●②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		<その他の内容>		<その他の内容>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 ■④民間委託		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		対目標値(h)		○要 ○不要
	0.41	単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	(h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	2037	課コード	0902	会計種別	公営企業会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	--------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 施設の耐震化と水運用機能の強化	実施計画への位置づけ		○有 ○無		②部課名	水道局・工務課			
	③事業主体	個別事業 基幹水道管路の更新改良・耐震化	④対象地区		<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	●市 ○その他 ()		⑥担当職員数	6人 (換算人数)		1.16人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 23,446千円 (うち人件費 10,092千円)	(変更後) 千円 (うち人件費 千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点3		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名) 我孫子市水道事業基本計画	
(2) 目的	施策目的・展開方向	安全な水を安定的に供給するため、水質管理の充実や高度処理施設の効率的な運用、水源の安定確保や施設の耐震化などの整備を進めます。また、災害時等における応急給水体制を強化するとともに、環境に配慮し、水道システムの効率化を進め、エネルギーの省力化を図ります。			事業目的	経年劣化が進んでいる基幹管路（重要給水施設に至るルート）の計画的な更新を実施することにより耐震性に優れた基幹管路網を構築し、更に安心・安全で安定した水供給が可能となる強固な水道施設運用を確立する。					
(3) 事業内容	内容	重要給水施設管路のうち、応急給水設備を設置するが災害用対策井戸を有しない市内小学校10校への配水ルート（浄水場内配管も含む）を基幹管路と再定義し、我孫子市耐震化計画に優先順位を付け耐震化を進めることで、具体的かつ効果的な地震災害に強い基幹管路網を構築する。			当該年度執行計画	「重要給水施設管路基礎調査業務委託（2019委02）」の資料を基に、基幹管路（重要給水施設に至るルート+導水管）の耐震化に向けた基本設計を行い、工事実施設計の基となる設計思想（工法・工期・コスト等）を確立する。 ①配水管L=6,720m ②導水管L=3,140m ③浄水場内管路 総延長L=9,860m					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	実績値	想定値		
当該年度	基幹管路（重要給水施設に至るルート）更新工事の基本設計を実施する。				直接	基幹管路耐震化基本設計延長距離 (m)	m	6,720	9,860		
令和3年度	基幹管路（重要給水施設に至るルート+導水管）の耐震化に向けた工事実施設計を行い、次年度以降からの工事施行に必要な設計図書を作成する。				直接	基幹管路耐震化基本設計延長距離 (m)	m		9,860		
令和4年度	基幹管路（重要給水施設に至るルート+導水管）を耐震・耐食性に優れた管材に布設替えし、地震災害に強い管路網を構築する。				直接	基幹管路・更新布設延長距離 (m)	m		640		
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	平成31年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		重要給水施設管路基礎調査業務委託 重要給水拠点及び配水ルート システム	5,434 709		基幹管路基本設計業務委託	13,354				基幹管路実施設計業務委託	
										基幹管路更新・耐震化工事 基幹管路実施設計業務委託	
	予算(決算)額	合計	6,143	合計	合計	13,354	合計	0	合計	0	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
	一般財源		6,143		13,354		0		0		
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		1.16		1.16		1.16		0		
	正職員人件費		10,208		10,092		10,092		0		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		16,351		23,446		10,092		0		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	2.43千円/m		2.38千円/m								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	ライフラインとして重要である水道管路施設は、法定及び学術的指針による更新時期(埋設後30~40年)を迎えているものが増大している。現在までも計画的に劣化状況(漏水発生)や経年劣化などから更新を行ってきたが、昨今の災害発生(東日本大震災、原発事故に伴う放射能流出による水質事故、ホルムアルデヒド流出による大規模断水)の経験を踏まえ、浄水場施設とともに上水供給に重要な基幹管路の早期耐震化にも向け、迅速な事業着手を行うことにより災害にも耐えうる強靱な施設を構築する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他		<その他の内容>		<その他の内容>		○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	○①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他		<その他の内容>		<その他の内容>		○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(m)	目標値(b)(m)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成	
	6,720	9,860	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(m)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ○不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	(g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>				
△43.39									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>
	42.05	単位 m	費用単位	10万円	●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	(h/e)×100		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2140), 課コード (0902), 会計種別 (公営企業会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.